

# 競技注意事項

1. 2019 年度日本陸上競技連盟の規則により競技を行う。

2. 招集について

○招集は、各種別の第 1 競技前に招集所で行い、第 2 競技以降は競技場所で行う。

棄権する場合は必ず申し出ること。

○招集時間

・トラックは、競技開始 30 分前より始め、15 分前に終了する。

・フィールドは、競技開始 30 分前より始め、20 分前に終了する。

ただし棒高跳・ジャベリックスローは競技開始 40 分前より始め、30 分前に終了する。

3. 走高跳のバーの上げ方について

|    | 練習の高さ |      |      | 競技開始 |      |      |      |      |      |      |           |     |
|----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----------|-----|
| 男子 | 1m30  | 1m50 | 1m70 | 1m35 | 1m40 | 1m45 | 1m50 | 1m55 | 1m60 | 1m65 | 1m68・3 cm | きざみ |
| 女子 | 1m10  | 1m25 | 1m40 | 1m15 | 1m20 | 1m25 | 1m30 | 1m35 | 1m38 | 1m41 | ・・・3 cm   | きざみ |

練習の高さは状況に応じて、追加する場合がある。

走高跳の A・B ピットは 100m スタート側、C ピットはゴール側で行なう。

4. 砲丸投は 3 回試技とする。

計測ライン

砲丸投      男子      7m00      女子      6m00

砲丸投の A ピットはメイン競技場、B ピットは補助競技場で行う。

5. 最終競技の組合せについては、3 種目の競技終了後、招集所に貼り出すので各自確認のこと。

6. 競技場内へは、監督、選手といえども自己の出場する種目以外は立ち入らぬ事。

7. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

8. その他

○競技場、チームベンチとも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃し、ゴミは各自自宅まで持ち帰ること。

○持ち物の保管は各自で責任を持つ。

○競技場周辺及び補助競技場における投てき練習は禁止する。

○1 種目でも棄権した場合は、それ以降の競技に参加することはできない。

○ジャベリックスローは、投てき競技場で行う。